



こんにちは 豊前市議会です

平成26年11月 No.86

■発行／豊前市議会 豊前市大字吉木955 TEL82-1111 内線1311 議会へのご意見をお寄せ下さい
■ホームページ／<http://www.city.buzen.lg.jp>

東松島市と災害協定締結、夏祭り支援

詳細は15ページへ

災害時相互応援協定調印式

平成26年8月22日

福岡県豊前市・宮城県東松島市



9月定例会
(9/3~9/26)
主な内容

●CONTENTS・もくじ

議案の概要	2 ~ 3 P
平成26年度9月定例会 議案審議結果	4 ~ 5 P
一般質問	6 ~ 14 P
議会報告会・東松島市との絆	15 P
トピックス・編集後記	16 P

議案の概要

平成26年第4回定例会は、9月3日から9月26日までの24日間の会期で開催されました。

本定例会には、条例11件、予算1件、決算10件、その他の案件3件の合わせて25議案が提出されました。それぞれ所管の常任委員会で審査され、条例1件については撤回されましたが、その他の議案については原案どおり可決されました。

また、議員及び常任委員会より意見書案2件、請願3件、決議1件が提案され、原案どおり可決されました。

市長より固定資産評価審査委員の選任に関する同意案1件が出され、市長提案のとおり同意されました。

同意案件

市長からの提案に対し、全会一致で同意しました。

(敬称略)

■固定資産評価審査委員

(任期3年)

豊前市大字今市
仲敷 國敏

住民の納得できる予算執行がなされたか？

平成25年度の一般会計の執行状況(決算)を3日間で慎重審査

9月定例会では、「予算決算委員会」で一般会計の決算状況について審査を行いました。

委員会は、9月19日、22日、24日の3日間にわたり開催し、平成25年度の一般会計予算が適正かつ効果的に執行されたかどうかの審査を行いました。

委員会では市側に対して多くの質問や指摘がなされました。主な指摘事項は次のとおりです。



予算決算委員会での審議の様子

決算審査における主な指摘事項

◎高額滞納者に対する対応について

全管理職で一斉徴収を実施するなどして全庁を挙げて対応すること。なお、コスト削減・費用対効果を考え、収納一元化も視野に入れ協議することなどを申し入れました。

◎市営住宅の滞納について

市営住宅使用料の滞納に関しては、収納体制を見直し、徴収強化をするよう申し入れをしました。

◎新規事業について

新規事業に関して今回未執行が多く見受けられたため、未執行事業については事業内容を検証するよう申し入れました。なお、新規事業については計画段階で十分精査し、明確な事業計画を提示することも合わせて申し入れました。

◎各種団体に対する補助金について

それぞれの行政分野で様々な団体に補助金を交付しているが、特に文化財保護等への補助金については、補助金の交付基準及び算出根拠を明確にするよう申し入れました。

その他、予算の無駄使いにならないよう様々な指摘をしました。

子育て支援で、こども医療費助成拡充へ!!

議員からの一般質問で
執行部が動く!!

当市議会議員一同、再三再四にわたり執行部に対して、子育て支援のためにこども医療費助成の拡充を求めてきました。

その結果、今定例会におきまして、**助成拡充の約束**がいただけました。拡充の内容につきましては、早急に反映されるよう、これからも協議に努めてまいります。

なお、現在の豊前市の「こども医療」では小学校就学から中学卒業まで一部負担金が生じ、通院が3割負担（入院は無料）となっています。

暴力団排除に関する決議 可決!!

去る9月、北九州市に本拠を置く指定暴力団の最高幹部が殺人などの容疑で逮捕されました。県民に大きな不安や脅威を与えていた暴力団組織の幹部逮捕であり、「**暴力団の存在しない福岡県**」実現への第一歩となるものです。

しかし、県内には依然として全国最多となる5つの指定暴力団があり、県警による更なる暴力団の取締りと県民一丸となった暴力団排除の取組みが望まれるところです。

よって、豊前市議会はあらゆる暴力団排除活動を全面的に支援することを宣言し、決議しました。

軽自動車税のうち小型特殊自動車の税額アップ 議案撤回!!

市長は今回、軽自動車税に関して小型特殊自動車のうち**農耕作業用のもの（トラクター、コンバイン等）及びその他**のもの（フォークリフト、ショベルカー等）の税額を、国が示した1.5倍に上げる条例案を議会に提出してきました。

付託された総務委員会で審査の結果、「国が示した1.5倍ではなく、市独自に税額を決めてはどうか。」や「税額を上げる前に、未登録車の調査をしてはどうか。」などの意見が相次いだため、市長は条例案を撤回しました。

議案撤回については、全会一致で承認されました。

いよいよスタートする『子ども・子育て支援新制度』!!

国が定めた「子ども・子育て関連3法」に基づく子ども・子育て支援新制度が平成27年度からスタートする予定です。

この制度は消費税率の引き上げによる財源を活用して、**幼児教育・保育及び子育て支援の質・量を確保、充実**させていくことを目的とするものです。新制度では、子どもの健やかな成長を促進するための適切な環境整備について、市町村が実施主体となり、地域の実情に応じて、総合的に取り組むことになります。

議案の可決により、保護者のニーズ、状況に応じた子育て支援を安心して受けることのできる基盤が整いました。



総務委員会での審議の様子



文教厚生委員会での審議の様子



産業建設委員会での審議の様子

平成26年9月定例会 議案審議結果

「○」……賛成 「●」……反対

「議長」……議長職のため表決に参加しない

議案番号	議案等の名称	審議結果	黒江 哲文	平田 精一	安江 千賀夫	鈴木 正博	福井 昌文	鎌田 晃二	岡本 清靖	榎本 義憲	尾澤 満治	山崎 廣美	爪丸 裕和	宮田 精一	磯永 優二	渡邊 一	秋成 茂信	賛成	反対
議案第35号	豊前市税条例の一部改正について	撤回																	
議案第36号	豊前市福祉事務所設置条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14 0
議案第37号	豊前市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14 0
議案第38号	豊前市重度障害者医療費の支給に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14 0
議案第39号	豊前市若年者専修学校等技能習得資金貸与条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14 0
議案第40号	豊前市営住宅管理条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14 0
議案第41号	豊前市保育の必要性の認定に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	13 1
議案第42号	豊前市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	13 1
議案第43号	豊前市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	13 1
議案第44号	豊前市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	13 1
議案第45号	豊前市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14 0
議案第46号	市道路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14 0
議案第47号	市道路線の廃止について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14 0
議案第48号	財産の取得について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14 0
議案第49号	平成26年度豊前市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14 0
議案第50号	平成25年度豊前市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	13 1

平成26年9月定例会 議案審議結果

「○」……賛成 「●」……反対
「議長」……議長職のため表決に参加しない

議案番号	議案等の名称	審議結果	黒江 哲文	平田 精一	安江 千賀夫	鈴木 正博	福井 昌文	鎌田 晃二	岡本 清靖	榎本 義憲	尾澤 満治	山崎 廣美	爪丸 裕和	宮田 精一	磯永 優二	渡邊 一	秋成 茂信	賛成	反対	
議案第51号	平成25年度豊前市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	○	13	1	
議案第52号	平成25年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	○	13	1
議案第53号	平成25年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	○	13	1
議案第54号	平成25年度豊前市営駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
議案第55号	平成25年度豊前市バス事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
議案第56号	平成25年度豊前市工業用地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
議案第57号	平成25年度豊前市水道事業会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
議案第58号	平成25年度豊前市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
議案第59号	平成25年度豊前市東部地区工業用水道事業会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
意見書案第4号	「危険ドラッグ(脱法ハーブ)」の根絶に向けた総合的な対策の強化を求める意見書(案)の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
意見書案第5号	軽度外傷性脳損傷に関する周知及び労災認定基準の改正などを求める意見書(案)の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
請願第1号	「農業・農協改革」に関する意見書の提出に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長	○	○	13	1
請願第2号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための2015年度政府予算に係る意見書提出に関する請願	採択	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	議長	●	○	12	2
請願第3号	「手話言語法(仮称)」の制定を求める意見書の提出に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
決議案第2号	暴力団排除に関する決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
同意案第1号	豊前市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0

一般質問

ここが聞きたい・なんとかしたい

『新世豊友会』の一般質問



秋成 茂信



磯永 優二



榎本 義憲



山崎 廣美

鎌田 晃二

【質問項目】

- ① 耕作放棄地
- ② ふるさと納税
- ③ 高齢者の肺炎球菌ワクチンの接種
- ④ 高齢者のボランティアポイント制度推進
- ⑤ 観光への取り組み
- ⑥ 農業用水路の蓋かけ
- ⑦ 農業用水路の蓋かけ
- ⑧ 行財政改革
- ⑨ 子育て支援
- ⑩ 危険家屋
- ⑪ 上水道

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。

ここに掲載して

いる質問のやり取り

は、ごく一部です。

詳しいところは、

市のホームページに

全文を掲載していま

すので、そちらをご

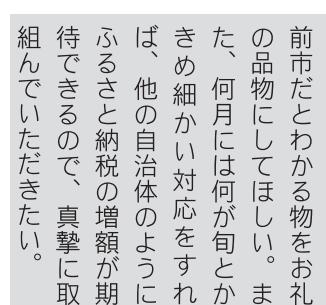
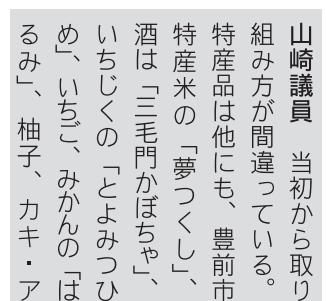
覧ください。
また、議会事務局
及び総務課に会議録
を置いていますので
お気軽にご覧くだ
さい。

山崎議員 お礼の特産品
を決めた経緯についてお
聞きしたい。

総合政策課長 道の駅が
一番地元産の品物の種類
を扱っているということ
で、提案してもらい、課
内で検討して決定した。

山崎議員 これが本当に
豊前市の特産品なのか疑
問だ。重要な件があるとき
は所属長会議等にかけ
るべきではないか。また

豊前市の特産品を ふるさと納税のお礼に



農協・漁協等に相談をし
たのか伺いたい。

総合政策課長 今回は協

議してない。

山崎議員 当初から取り
組み方が間違っている。

特産品は他にも、豊前市

特産米の「夢つくし」、

酒は「三毛門かぼちゃ」、

いちじくの「とよみつひ
め」、「いちじく」、みかんの「ば
るみ」、柚子、カキ・ア

山崎議員 誰が見ても豊

前市だとわかる物をお礼

の品物にしてほしい。ま

た、何月には何が旬とか

きめ細かい対応をすれ
ば、他の自治体のように

ふるさと納税の増額が期

待できるので、真摯に取

組んでいただきたい。

山崎議員 誰が見ても豊

前市だとわかる物をお礼

の品物にしてほしい。ま

た、何月には何が旬とか

きめ細かい対応をすれ
ば、他の自治体のように

ふるさと納税の増額が期

待できるので、真摯に取

組んでいただきたい。

多くの特産品を対象にで
きるよう改善したい。
山崎議員 誰が見ても豊
前市だとわかる物をお礼
の品物にしてほしい。ま
た、何月には何が旬とか
きめ細かい対応をすれ
ば、他の自治体のように
ふるさと納税の増額が期
待できるので、真摯に取
組んでいただきたい。

山崎議員 誰が見ても豊
前市だとわかる物をお礼
の品物にしてほしい。ま
た、何月には何が旬とか
きめ細かい対応をすれ
ば、他の自治体のように
ふるさと納税の増額が期
待できるので、真摯に取
組んでいただきたい。

多くの魚貝類等、他にも
多数ある。農協・漁協・
商工会議所等、府内での
所属長会議で連携・協議
しながらやっていくべき
と思うが、いかがか。

◆ 一般質問 そこが聞きたい・なんとかしたい

鎌田議員 それだけではある。

鎌田議員 東九州自動車道の開通に向けて、ルート板等を設置するようだが、時期と内容についてお聞きしたい。

まちづくり課長 今年度、豊前インターの降り口など市内各所に総合誘導板1基、拠点誘導板1基、標準の道標2基、観光案内板は新規を含めて9箇所整備する予定である。また、平成28年の春の東九州自動車道全線開通予定に向け、臨時の簡易看板の設置が必要で、現在、設置箇所を検討中である。

鎌田議員 セラピー弁当や地元との色々な取り組みで、

鎌田議員 東九州自動車道の開通に向けて、ルート板等を設置するようだが、時期と内容についてお聞きしたい。

農林水産課長 森林セラピー基地の認定がされたが、現状と今後の展望はどのように考えるか。

鎌田議員 森林セラピー基地の認定がされたが、現状と今後の展望はどのように考えるか。

クラウドファンディングで観光振興を

観光案内は充分でないとと思う。そこで1つ提案であるが、鎌倉市ではクラウドファンディングという方式を利用して、観光スポットを案内する観光ルート板を市内に約140箇所設置している。当市でもそのような取り組みが出来ないか伺いたい。

まちづくり課長 京都市でも実施していると聞く。今後、市の財源を軽減する有効な手法と思うので勉強したい。

みで、オープン時に旅行会社やJR等と協力し、ツアーライブ等を企画していかがか。

農林水産課長 今後、案内人の会と相談しながら計画していきたい。

鎌田議員 漁師食堂や色々な所と連携して、豊前市を積極的にPRしてもらいたい。

クラウドファンディング方式とは

プロジェクトのための資金調達できない個人・団体がインターネット上で企画内容と必要な金額を提示し、広く支援を呼びかける手法。少額の資金提供者を多く集めることによって、目標額の達成をねらうもの。

こども医療制度の拡充を

榎本議員 特に子育て支援で大事なのは、教育問題・医療問題だと認識している。これまで医療費の支援を求めてきたが、せめて他市町並みにしてもらいたい。そこで、問題は財政面だ。中

学3年生まで通院費を無料にすると、他の医療制度との兼ね合いで、市の持ち出しはいくらになるか。

市民健康課長 概算だが、約900万円から1000万円位である。

榎本議員 1000万円は市にとって大きい。せめて中学校3年までは通院費を無料化にして欲しいと思うが、多少は受益者負担をとつても、この制度を改革すべきである。市長の考えをお聞きしたい。

市長 財源について、知

学校3年まで、医療費の支援制度を確立したいと考えている。

榎本議員 子育て世代の支援のために、早急に事業を実施してほしい。せめて12月くらいから実施してもらいたい。

榎本議員 国民健康保険事業が平成29年度から県へ移管するので、その浮いた財源を、子ども医療の助成に使うようにしてはいかがか。

財務課長 年度内には、財源を考えたい。

恵を絞つているところだ。12月になるかどうかわからないが、少なくとも年度内には決着をつけ、新しい年度にはという思いである。

こども医療費助成状況

(平成26年10月現在)

市町名	通院		
	対象	一部負担	所得制限
豊前市	就学前	無料	無
行橋市	中学3年	600円/月	無
苅田町	中学3年	600円/月	無
みやこ町	高校3年	600円/月	無
築上町	中学3年	600円/月	無
吉富町	就学前	無料	無
	中学3年	800円/月	
上毛町	就学前	無料	無
	中学3年	800円/月	

提言があったように、中市長 安心して子育てができる体制を、より充実するという責務がある。中

市長 安心して子育てができる体制を、より充実するという責務がある。中

一般質問

ここが聞きたい・なんとかしたい

「回志会」の一般質問



渡邊



爪丸 裕和



福井 昌文

【質問項目】

- ① 災害対策
- ② 教育問題
- ③ 徴収業務の一元化
- ④ 社会保障制度
- ⑤ 一部事務組合の運営
- ⑥ 市民会館の現状
- ⑦ 豊前広域環境施設組合

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。
詳しい内容については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いていますのでお気軽にご観覧ください。

学校教育課長 学力向上
市長 子どもは地域の宝である。この宝が健全にまた向上心を持ちなが
ら、学力をつけ社会に出られるような素地を。我々がつくるべきである。教
育委員会とも協議しながら対応を考えていきた
い。

福井議員 全国的に子どもの貧困問題が課題とな
っている。貧困な家庭に育ち家庭環境により学習習慣が確立せず、自立で
きる年齢になつても貧困から抜け出せないという状況がある。行政として、子どもに対する教育支援の考えを伺いたい。

学校教育課長 経済的な理由により就学が困難な児童・生徒に対して、豊前市学校児童・生徒就学援助規則に基づき経済的な援助を行なっている。

福井議員 子どもの貧困は、負の連鎖による貧困層の固定化を招く恐れがある。家庭環境により進学をあきらめる子どもも多いようである。このような格差に関しての支援はしているのか。

学校教育課長 学力向上
市長 子どもは地域の宝である。この宝が健全にまた向上心を持ちなが
ら、学力をつけ社会に出られるような素地を。我々がつくるべきである。教
育委員会とも協議しながら対応を考えていきた
い。



小学校の授業風景

「子どもの貧困」に対する支援は

できるか研究したいと思
う。

福井議員 前向きな方向で取り組んでもらいたい
と思うが、市長の考えを伺いたい。

市長 子どもは地域の宝である。この宝が健全にまた向上心を持ちなが

クールや土曜授業等を行なつて
いる。

福井議員 1月に「子ど
もの貧困対策の推進に関する法律」が施行され、国

を挙げて応援している。

茨城県では県と市、社会
福祉協議会が協議し、貧

困家庭を対象に学習支援
を始めたと聞いた。豊前

市でもこのような取り組
みをしてはいかがか。

教育長 行政として何が

福井議員 全ての子ども
に学ぶ機会が保障される
社会になるようお願いす
る。

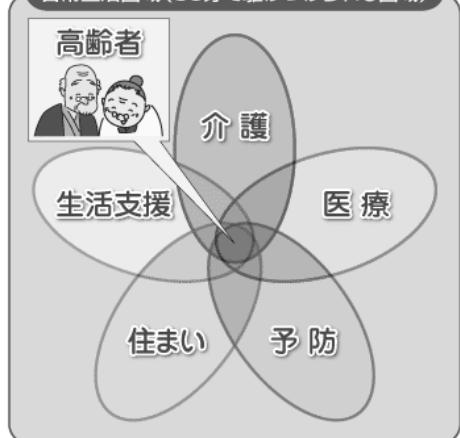
福井議員 全ての子ども
に学ぶ機会が保障される
社会になるようお願いす
る。

◆ 一般質問 そこが聞きたい・なんとかしたい

取り組みをしていくのか
伺いたい。

【地域包括ケアシステムのイメージ】

日常生活圏域（30分で駆けつけられる圏域）



爪丸議員 団塊世代の高齢化に伴い、10年後に社会保障費が現在の2割増えるという予測であるが、市としてどのような取り組みをしていくのか伺いたい。

爪丸議員 介護の認定者
数について、現在の状況
を伺いたい。

爪丸議員 介護は予防からと言われている。今後もしつかりと取り組んでいただきたい。

渡邊議員 中津市から行橋市までの広域行政を視野に入れ、どういう市民会館を造っていくかを考えなければならない。市长の考え方を伺いたい。

渡邊議員 中津市から行橋市までの広域行政を視野に入れ、どういう市民会館を造っていくかを考えなければならない。市长の考え方を伺いたい。

市民健康課長 窓口に手続きに来た時に、加入や納付の案内をしている。今後は年金事務所とも協議し、どういった対応ができるか検討していく。

ビスとしては軽度生活支援事業、配食サービス、緊急通報装置の設置、訪問理髪、おむつ給付等の在宅支援サービスを行つてゐる。

システムの構築に取り組みたい。また市長の政策課題である、生涯現役、健康長寿社会の実現に向けた施策の展開を進め、社会保障費の抑制につなげたいと考えている。

爪丸議員 在宅介護においては家庭の方々の協力が必要であるが、その点についての支援の取り組みを伺いたい。

市民会館の補修について



豊前市市民会館

渡邊議員 そうすると、もう暫くは今の市民会館を使わなければならぬ。今は非常に使いにくい部分がある。冷暖房のコントロールが利かなかつたり、男性トイレに腰掛け用がなかつたり、私も不便な思いをしたこと

がある。市民の方々が使いやすいように補修をお願いしたい。

市長 ご指摘のとおりであります。申し訳ない思いであります。トイレについては女性トイレを優先したので、いま早急に男性トイレや未整備な部分についての取り組みにむけ、動いているところである。

渡邊議員 市民の方が喜ぶと思う。実際に困つて いる方々がかなりいるようなので、お願ひする。

一般質問

ここが聞きたい・なんとかしたい

『豊翔会』の一般質問



安江千賀夫



岡本 清靖



尾澤 満治

- ① 老老介護問題
- ② 豊前市バス10年後の展望
- ③ 農業問題
- ④ 観光と環境面との兼ね合い
- ⑤ 防災
- ⑥ 豊前市の魅力あるまちづくり

※ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。
詳しいについては、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いていますのでお気軽にご覧ください。

福祉課長 民生委員の訪問活動、高齢者見守り社会参加促進事業による訪問調査、地域包括支援センターの相談業務などにより高齢者や家庭環境の把握に努めている。状況に応じては関係機関と連携を図り、必要な支援につなげている。

安江議員 介護認定のシステムや期間を分かりやすく説明していただき

【質問項目】

市長 老老介護、大変悲惨な事件が度々起き、本当に悲しいことである。このようなことが豊前市で起きないようにすることが、我々の大きな務めである。私が掲げる生涯現役社会づくり、市としてどのように取り組んでいくかを、皆さんと力を合わせて考えていきたい。

安江議員 介護問題は分かった段階での早期対応が事故を防ぐ一番の手段だと思うので、そういう立場での対応を是非お願いしたい。市長の考え方

福祉課長 広域連合が業務を所管しているが、まず窓口で申請をし、受理されると訪問調査を行い、主治医からの意見書の提出を経て、介護の必要度が決定される。原則30日以内に結果の通知が行われる。

安江議員 介護問題は分かった段階での早期対応が事故を防ぐ一番の手段だと思うので、そういう立場での対応を是非お願いしたい。市長の考え方



充実した
介護サービスを

を伺いたい。

岡本議員 豊前市でも求菩提のブランド品として力を入れていると思うが、今後どのように推進していくかが課題である。ブランド化するには、もう少し面積を増やすなければ効果が上がらないと思うが、市内で転作可能な所はないのか伺いたい。

農林水産課長 今年の作付けは6・6haである。内訳は岩屋地区で5・8ha、岩屋地区より上の山間地で0・5ha、平坦地で0・3haとなつていて。



岡本議員 高齢化が進む中で、農業問題はますます難しくなる。しかし財産を守っていくのが、私たちの義務である。その中で転作も考えなければならぬ問題となつていて。山間地では、そばの生産が盛んに行なわれているが、市内でそばの転作面積はどのくらいあるのか伺いたい。

農林水産課長 今年の作

求菩提そばのブランド化を

岡本議員 豊前市でも求菩提のブランド品として力を入れていると思うが、今後どのように推進していくかが課題である。ブランド化するには、もう少し面積を増やすければ効果が上がらないと思うが、市内で転作可能な所はないのか伺いたい。

農地対策として推進を図つていただきたい。

岡本議員 求菩提の周辺で取れた種を、常に循環して播種できればよいと思うが、いかがか。

防災対策について

埼玉県の富士見市では防災メールを含む7つのメールを発信し、各自が必要なメールを登録し受信することができる。携帯電話はほとんどの人が持っているし、どこにいても瞬時に受信ができる。このようなシステムを採用してはいかがか。

尾澤議員

8月に広島で大規模な土砂災害が発生した。これは豊前市でも起る可能性がある災害だ。豊前市で土砂災害警戒区域、特別警戒区域に人家がどれくらいあるのか伺いたい。

総務課長 土砂災害警戒区域においては546戸、うち特別警戒区域においては171戸である。

総務課長 防災無線の内容と携帯電話のリンクとすることは市でも認識をしており、いち早く情報を伝えるためにはその仕組みが一番良いと考えている。調査をして予算的に可能であれば、しっかりと検討していただきたい。

岡本議員 求菩提そばとしてブランド化をしていく地域の人たちの願いがあるので、行政、JA、普及所等が一体となって盛り上げ、今後の指導をお願いしたい。

総務課長 土砂災害警戒区域においては546戸、うち特別警戒区域においては171戸である。豊前市の海岸線の津波浸水予定区域の見直しをする予定なので、このデータを含め、内容も充実させ平成27年度に更新をしたいと考えている。

尾澤議員 防災無線は放送回数が増えてきたが、市民から聞き取りづらいという声をよく耳にしている。移転等に深く理解してもらいたいと考えている。移転等については補助事業もあると聞いてるので対応していただきたい。

尾澤議員 ハザードマップは平成22年に作成されたもので、現状と合わない部分があると思うが、どのような見直しをする



一般質問

ここが聞きたい・なんとかしたい

『豊明会』の一般質問



鈴木 正博



平田 精一



黒江 哲文

【質問項目】

- ① 子ども・子育て会議
- ② 高齢者社会の健康対策
- ③ 防災対策
- ④ 南部地区の諸問題
- ⑤ 人口増対策
- ⑥ 「豊前市」の認知
- ⑦ 基幹産業、「第一次産業」の将来

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。
詳しい内容については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。
また、議会事務局をお使いの方で、お気軽にご観覧ください。

学童保育の学年延長に向けた取り組みを

福祉課長 本市には放課後児童クラブが9つあります。うち3つのクラブが学校の空き教室を使用している。以前より議会から十分連携をとるよう言われているので、豊前市の児童のため、双方の壁をなくして頑張っているところだ。



学校施設の視察をする文教厚生委員

平田議員 今、豊前市の放課後児童クラブでは合巣のクラブを除いて小学校3年生まで預かっていますが、学年延長に関するアンケートを実施したところ結果について

平田議員 近年、小学校高学年が犯罪に巻き込まれる事件が起っています。保護者も心配している。学童保育は3年生までと思っている子もいるので、しっかりと調査し、できるところから学年延長をお願いしたい。

お聞きしたい。

福祉課長 今回は第一段階として保護者を対象にアンケートを実施したが、結果はこちらが予想していた以上の数であった。再度、実数の把握ということで子どもを含めたところでアンケートを予定している。

黒江議員 今回就職支援に関して、もう一步踏み込んだ提案をしたい。県や北九州市は産学官の連

総合政策課長 高校が主的に就職活動や就職支援をしているため、高校側と十分な協議ができるいない状況だ。

黒江議員 人口減少問題は豊前市だけではなく、今では全国的な問題で、人口増対策としては高校生などの地元就職が一番活動支援について、その後の状況を伺いたい。



产学研連携による就労支援を

携として、小倉・戸畠・八幡・苅田の工業高校の生徒に県内の自動車関連企業で先端技術に触れさせることで、人材育成事業を行っている。豊前市もそのような取り組みで青豊高校生徒の流出を防ぐべきと思うが、いかがか。

市長 企業と生徒をマッチングさせることは、就職支援、人材育成という意味では大変重要なことだと思います。市としてもできる限り情報収集し、どのような支援ができるのか検討したい。

黒江議員 受け入れ側の企業も人材確保に悩んでいるようだ。市も企業との情報交換を密にして雇用部が一丸となって人口増対策に取り組んでいた

おこなう上で市長の采配と、それを遂行する職員の意識が重要である。執行部が一丸となつて人口増対策に取り組んでいた

黒江議員 今回は人口増対策として就労支援等の質問でしたが、これらを

鈴木議員 農業を取り巻く環境保全に関する、多面的機能直接支払交付金制度は高齢化や後継者の不足に悩む農業集落には非常に良い制度だと思ふ。この制度について内容を伺いたい。

黒江議員 今日は人口増対策として就労支援等の質問でしたが、これらを

鈴木議員 現在、国が進めている農地中間管理機構、いわゆる農地バンクの進展状況をお聞きしたい。

鈴木議員 市内でも後継者不足などにより耕作放棄地が多くなっている。国が推進している農地中間管理機構をうまく使い、豊前市の田園景観の保全をお願いしたい。

用の促進につなげてほしい。

市長 仕事を求めている人と、人を探している企業、これらをうまくマッチングさせることが重要だ。どのようなニーズがあるのか、市の持つているネットワークをフル活用し、情報の収集・発信を行いたいと思う。

基幹産業である農業での景観保全を

者は、現在46経営体あり、この5年間で6経営体が増えている状況だ。

今後も、人・農地・プラン等に位置付けられた規模

拡大農家を中心認定農業者の確保・育成に努めたいと考えている。

農林水産課長 以前の農地・水保全管理活動においては、農業者だけではなく集落単位での活動が原則であり、農地や農業施設の維持管理以外の取り組みが必要であった。

しかし、今回は大きく見直され、農業者だけで農地や農道などの農業施設の維持管理のみでよくなつた。

鈴木議員 また、毎年コメの値段が下落し、農業収益の低下と高齢化により豊前市でも後継者問題は深刻化している。そこで、豊前市が進める認定農業者育成確保の現状についてお聞きしたい。

鈴木議員 担い手農家への農地集約化を図り、農地の有効利用や経営の効率化を進める目的で各都道府県に一つ農地中間管理機構が設立されている。福岡県でも豊前市内において希望者を募ったが、農地の出し手がない状況だ。

農林水産課長 担い手農家への農地集約化を図り、農地の有効利用や経営の効率化を進める目的で各都道府県に一つ農地中間管理機構が設立されている。福岡県でも豊前市内において希望者を募ったが、農地の出し手がない状況だ。



い。

一般質問

ここが聞きたい・なんとかしたい

「無会派」の一般質問



宮田 精一

【質問項目】

- ① 子ども・子育て支援新制度
- ② 福岡県の制度を活用した福祉制度の充実を
- ③ 防災対策
- ④ 子どもの医療費無料化枠の拡大を

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。
詳しいについては、全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。
また、議会事務局及び総務課に会議録をお気軽にご閲覧ください。

新制度による 今後の保育所運営は

宮田議員 深刻な待機児童の問題などを受け、国はこれらの課題解消のため「子ども・子育て支援新制度」の条例化を市町村に求めている。新制度の概要についてお聞きしたい。

福社課長

まず、地域の保育等の需要を把握し、子ども・子育て支援事業計画を策定する。その計画に沿って施設型給付や地域型保育給付、地域子ども・子育て支援事業などの推進・充実を図ることが今回の新制度の概要だ。

宮田議員

予定だ。

新制度のもとで滞納が発生した場合、これまでと違った対応になるのか、お聞きしたい。

福社課長

保育料の収納・徴収については現行

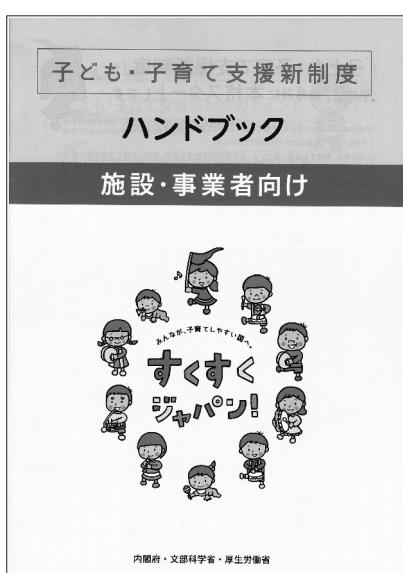
市長 今回の新制度では

保育の量・質の確保、向上が主な目的である。公立保育所の存続は現時点でもまだ白紙だが、今後、議会や市民などの意見を聞きながら方向性を決めていくと思う。

どおり市が実施する予定で、滞納に関しても同様に市が実施する予定だ。

宮田議員

今回の新制度で公私連携型保育所や認定こども園などが創設されるようだ。現在、市内の公立保育所は千束のみもその基礎になる国の基準があり、現行の上限を上回らない基準が示されている。ただ市の保育料については今後検討する



子ども・子育て支援新制度ハンドブック

開かれた議会を目指して 第3回 議会報告会を開催します

市議会は、市民と議会とのつながりを深め、より一層の信頼関係を築くとともに、開かれた議会実現のため、昨年、一昨年に引き続き「議会報告会」を開催いたします。

議会報告会では、本会議や委員会での審議報告に加えて、身近な地域の課題なども話し合います。今回は、地域との意見交換に十分な時間をとりたいと考えています。

この機会に、豊前市のまちづくりについて一緒に考えてみませんか。

皆さんのご参加をお待ちしております。

日程・時間・場所は下表のとおりです。



昨年の議会報告会の様子

日 程	時 間	場 所
11月12日(水)	午後7時~	岩屋活性化センター
11月13日(木)	午後7時~	総合福祉センター
11月14日(金)	午後7時~	中央公民館
11月21日(金)	午後7時~	山田公民館

※どの会場でもご参加できます。(議会報告会の時間は1時間30分程度です。)

今後も続く。東松島市との絆!!

豊前市と東松島市が災害時相互応援の協定締結

8月22日～24日、市議会の「復興支援・政策推進特別委員会」のメンバーは、豊前市と東松島市との間で締結する「災害時相互応援に関する協定」の調印式出席のため宮城県東松島市を訪問しました。

調印式では、両市の行政及び議会関係者が出席し、災害発生時に食糧や飲料水、物資などの供給や被災者の一時受け入れなどが盛り込まれた協定書に調印しました。

また、翌日には夏祭りに参加し、会場で豊前の特産品を販売しました。今回も売上金は復興支援として東松島市へ全額寄附しました。



東松島市での調印式

■編集：編集委員会
 〈編集委員〉
 委員長：尾澤満治
 副委員長：安江千賀夫
 委員：黒江哲文、平田精一、鈴木正博
 ■印刷 上森印刷所

神崎礼一元市長あいさつ

豊前市は来年、市制施行60周年を迎えるにあたり、市長6期21年・市議会議員7年・市助役4年の計32年の長きにわたり、市政発展に努められました神崎礼一元市長・元副議長の功績に対して、市議会として表彰を考えています。

それに先立ち、先の9月議会の冒頭に神崎元市長よりあいさつしていただきました。

写真は、あいさつ後に本会議場で、議員及び市三役と撮影したものです。

●議会を傍聴しましょう

市議会の様子を知る最もよい方法です。
 多数の方の傍聴をお待ちしています。



神崎礼一元市長を囲む議員・市三役

商工会議所との懇談会

産業建設委員会は、8月5日に商工会議所において、商工会議所の各部会長と懇談会を実施しました。

当日は、商工会議所と関わりがある産業建設委員会関係各課（まちづくり課や建設課など）から現在推進している商工業の関連事業について説明を行い、その後、商工会議所各部会長より市内産業の現状について説明を受け、意見交換を行いました。



商工会議所会議室にて

九州周防灘地域議会連携協議会

7月18日に宇佐市民図書館「視聴覚ホール」において、九州周防灘地域議会連携協議会主催の議員研修会が開催されました。

当日は、宇佐市観光協会副会長の小倉正五氏を講師に招き、「豊國の歴史と周防灘文化圏」について講演をしていただきました。

中津市、豊前市、宇佐市、豊後高田市、築上町、上毛町、吉富町より多くの議員が参加しました。



宇佐市民図書館「視聴覚ホール」にて

編集後記

今、全国的に地方議会議員の不始末や問題発言がマスコミなどに取り上げられています。豊前市議会では、市民の期待を裏切らないよう議長をはじめ、議会一丸となって「ガラス張りの議会」に取り組んでいます。

その取り組みとして、議会での一般質問等を自宅のパソコンから生中継・録画中継をご覧いただけます。現在は外出中でも見られるよう録画分をユーチューブにも掲載しています。また、市民の現状を把握し、いかにその市民の声を市政に反映させるかといった取り組みとして議会報告会を開催しています。今年で3年目となり、11月に開催しますので、たくさんのご参加をお待ちしています。

議会は市民の代表機関であり、市民の声が届かなければ意味がありません。そこで、議会からの提案で各公民館に目安箱を設置しています。この声は市長をはじめ、議会にもしっかりと届く仕組みになっています。地域住民が安心できる暮らしに繋げたいと思いますので、どしどしご意見をお寄せください。

黒江 哲文

次回の
定例市議会は
12月
です*